

大分大学医学部医学科 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー：AP)

基本理念

医と看護に関する最新の学術を教育・研究し、高度の医学及び看護学の知識並びに技術、そしてこれらを支える高い倫理観と豊かな教養・人間性を備えた医師或いは看護師・保健師、更には医学、看護学研究者を養成し、これら学問の進歩、国民の健康の維持増進、医療・保健を中心に地域や国際社会の福祉に寄与することが基本理念です。

教育の目標

〈医学科〉

患者の立場を理解した全人的医療を行い、豊かな教養と人間性、高度の学識、問題解決能力、生涯学習能力及び国際的視野を備えた医師や研究者を養成します。

求める学生像

〈医学科〉

- 1 医師として人の健康と福祉及び科学の進歩に貢献したいという確固たる決意を持っている人
- 2 患者の痛みを分かち合い、患者に対する思いやりに満ちた温かい心を正しく体得しようとする志を持っている人
- 3 日進月歩の医学・医療に対応する知識と技術を修得するため、たゆまぬ努力と地道な研鑽を重ねることができる持続力と忍耐力を持ち合わせている人
- 4 他者の意見を良く聞き、協調して物ごとを進めることができる社会性とコミュニケーション能力を備えている人

(一般選抜地元出身者枠、総合型選抜地域枠)

- 5 大分県の地域医療に貢献したいという強い意志と、地域医療に対する適応力を持っている人

入学者選抜の基本方針

前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、医学科では一般選抜と総合型選抜を、看護学科では一般選抜と学校推薦型選抜を実施し、それぞれの選抜の趣旨に従って、多様な観点から受験者の学力や資質を評価しています。また、医学科では医学以外の大学在学者・卒業者を対象に2年次編入学を、看護学科では社会人を対象とした入試や、看護系短期大学・専修学校の卒業生等を対象とした3年次編入学を実施しています。

各選抜試験で重視する観点<医学科>

入試区分	検査項目	学力の3要素			求める学生像				
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性・コミュニケーション力	医師になる確たる意志を有する	思いやりに満ちた温かい心を有する	努力する持続力と忍耐力を有する	協調性・社会性を有する	大分県の地域医療に貢献する強い意志と地域医療への適応力を有する
一般選抜	前期日程								
	大学入学共通テスト	○	○						
	個別学力検査(筆記)	○	○						
総合型選抜	個人面接		○	○	○	○	○		○ (地元出身者枠)
	大学入学共通テスト	○	○						
	個別学力検査(個人面接)		○	○	○	○	○		○ (地域枠)
	個別学力検査(グループディスカッション)		○	○				○	○ (地域枠)

・一般選抜

《医学科前期日程》

一般選抜では、高等学校等での教科面における学習の達成度をみるため、大学入学共通テストは5教科7科目を課します。個別学力検査では、前期日程において、理科（物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物から2科目選択），数学，英語の3教科の学力を測るとともに，面接によりコミュニケーション能力・学習意欲・倫理観等，受験者の素養を評価します。その際，高等学校等の調査書を参考資料とします。

・総合型選抜

《医学科》

総合型選抜は，自己推薦による入試であり，本学部アドミッション・ポリシーに掲げた求める学生像について，学力のみで選抜するものとは異なり，丁寧な面接により適性等を評価し選抜します。一般選抜と同じく大学入学共通テストは，高等学校での教科面における学習の達成度をみるため，5教科7科目を課しています。面接では，個人面接とグループディスカッションを行い，医学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・リーダーシップ・協調性・独創性等を評価します。また，自己推薦書，調査書及び特別活動に関する調査書から，志願者がどのような高校生活を送ってきたかを，課外活動やボランティア活動，資格等を中心に評価します。

・2年次編入学

《医学科》

2年次編入学では，多様な専門能力，明確な問題意識や高い問題解決能力を有する人材並びに地域医療の場で活躍できる人材を受け入れるため，次のような3段階による選抜方法を実施しています。第1次選抜では小論文を含む書類審査を，第2次選抜では生命科学に関する総合問題と英語の学力審査を，第3次選抜では個人面接と課題発表形式を取り入れたグループディスカッションを行います。

高等学校等の段階で修得すべき知識・能力

医学・医療を学ぶには、十分な基礎学力に加えて幅広い教養と他者への共感性、倫理性、社会的常識を備えていることが不可欠です。医学部の教育は、高等学校教育全科にわたって以下に掲げる基礎的な知識、技能、思考力、体力等をバランスよく身につけていることを前提として行なわれます。合格時に不足している項目については、入学までに確実に修得することが必要です。

・一般選抜

〈医学科前期日程〉

国語：他者の考え・気持ちを理解し、自分の考え・気持ちを伝える十分な読解力と文章力、論理的思考力、コミュニケーション能力を磨くことが必要です。

地理歴史、公民：各科目の基礎的知識、社会的常識と思考力を身につけていることが必要です。

数学：理系数学（数学Ⅲ・数学Bの範囲まで）の知識、応用力と数理的思考力を身につけていることが必要です。

理科：物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物の知識と理学的思考力を身につけていることが必要です。

外国語（英語）：国際的視野に立つ思考力、外国語文献を読解し、外国語で発表する基礎的語学力を身につけていることが必要です。

保健体育：健康と体力を維持・管理する基礎的知識と技能が必要で。

・総合型選抜

〈医学科〉

国語：他者の考え・気持ちを理解し、自分の考え・気持ちを伝える十分な読解力と文章力、論理的思考力、コミュニケーション能力を磨くことが必要です。

地理歴史、公民：各科目の基礎的知識、社会的常識と思考力を身につけていることが必要です。

数学：理系数学（数学Ⅲ・数学Bの範囲まで）の知識、応用力と数理的思考力を身につけていることが必要です。

理科：物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物の知識と理学的思考力を身につけていることが必要です。

外国語（英語）：国際的視野に立つ思考力、外国語文献を読解し、外国語で発表する基礎的語学力を身につけていることが必要です。

保健体育：健康と体力を維持・管理する基礎的知識と技能が必要で。